

# 令和5年度 事業報告書

## 1 概況

令和5年度は、昨年に続き、公益社団法人千葉県シルバー人材センター連合会と連携を図りながら事業の推進に努め、「新会員の確保」・「就業機会の確保」など積極的に取り組んだところであります。

その結果、会員数は149人と、前年度比12人増、就業先は5社増となりました。

また、請負事業については、企業・事業所等からの受注が増加したことなどから受取配分金、材料費、事務費を合わせ、11,008,329円と増になりました。

なお、令和5年度は、厳しい残暑もあったことから植木剪定や除草、草刈り等の受注が前年比で1.55倍となりました。

以下、具体的な事業の実施状況について下記のとおりです。

## 2 会員の獲得について

令和5年4月1日時点会員数 137名 (男 93人・女 44人)

令和6年3月31日会員数 149名 (男 100人・女 49人)

目標 150人 達成率 99.3%

会員数は、成果として、男7名、女5名の増加となりました。

## 3 会員延べ稼働日数

令和6年3月31日現在、稼働日数7,872日 (〇内、昨年数値)

(内訳)	受注数	871件	(777件)
	実人数	1,816人	(907人)
	延べ人数	7,872人	(674人)

## 4 受託収入等 (配分金+事務費+材料費等)

令和5年度受託収入 48,039,866円 (37,031,537円)

## 5 年間就業率 (〇内、昨年数値)

会員総数	149人 (137人)
就業会員数	97人 (71人)
就業率	65.1% (51.8%)

## 6 発生事故件数 3件

## 7 現場確認について

就業前の安全点検及び現場作業の的確な指示。(現場確認を実施)

## 8 事業の取り組み状況

### ① 会員確保について

令和5年度は、会員及び職員が一体となって、会員増に取り組んだところ、会員数は149人と前年度と比べ12人増加しました。しかし、女性会員は49人であり、会員数に対する割合は32.9%と、低い状況にあります。今後も女性会員増に取り組みます。

② 会員の拡大について

入会案内のチラシ等を公共施設などに配置すると共に、市介護福祉課による「元気度チェック調査」に伴い当センターの入会案内文を掲載するとともに会員同士の口コミにより、会員獲得が図られました。

③ 就業箇所の拡大について

会員が希望する仕事に就けるよう、様々な業種の企業や事業所等に対し、積極的に営業活動を展開し、当シルバー人材センターホームページの充実化に取り組み、就業に係る情報を適宜発信に努めました。結果、新規契約を取ることができました。

④ 財政運営の健全化

自主財源を確保するため、市からの補助金を確保するため、大変厳しい財政状況にあっても、介護保険課に要望活動を実施し、令和5年度は前年度に上回る補助金を確保することができました。

⑤ 行政や関係団体等との連携強化

全シ協や県シ連から随時情報収集を行い、また、南房総地域グループ協議会においては、様々な課題等について意見収集を行うことで、センター運営に役立てました。

⑥ 適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応

令和5年10月から施行されたインボイス制度の対応について、理事会等に意見聴取し検討した結果、全シ協及び千シ連の原則的な方針に基づいて新たな経費負担に伴う財源の確保を図り「事務費率の引上げ」で対応しました。